

親子聖書日課

NO.1830 2023.10/22-28 名前

[日]アサの心は、生涯主と一つでしたから、主の目に適うことを行いました。主と心が一つになるためには、御言葉に聴き従うことです。困難な時も「御言葉ですから従ってみます」と歩み出すと、必ず、主の思いが実現し、心は主と一つになります。

[月]「ちりの中から引き上げ」られて神の子とされながら、バシャのように神の恵みを忘れ、罪を犯す人は、霊的滅びに至るだけです。「地のちりに等しかり、何一つ取柄なし、今あるはただ主の恵みに生きる」(聖歌)主の恵みに感謝して生きましょう。

[火]「主の目に悪とされることを行った」と、次々と悪い王が出現し、それもひどくなるばかりです。罪は早いうちに処理しなければ、益々大きくなります。「罪の支払う報酬は死」ですから、主の喜ばれない悪い習慣や行いはきっぱり止めましょう。

[水]「主は生きておられる」ので、主に頼る人を養うことができます。主はカラスの運ぶ食糧でエリヤを養い、僅かな粉と油でやもめの家族を養いました。そこには御言葉に従って出て行く信仰と、大切な糧を神の人に与える献身がありました。

[木]エリヤは人々の曖昧な態度を戒めました。主イエスも神と富に仕えることはできない、私に従うなら自分を捨てよ、と言われました。捨てることは、失うことなく、命を得ることですから、躊躇ってはいけません。主に従う態度を鮮明にしよう！

[金]450対1では勝ち目はないと思うでしょう。しかし、真の神を信じる人はエリヤのごとく、偶像を信じる大勢を倒すことができます。そのために「主の祭壇を修復」することが大切です。主の祭壇である日々静聴の時を持つなら、聖霊の火で導かれます。

[土]エリヤは主の力は風や火によってもたらされると期待しましたが、「静かにささやく声」によってもたらされました。主は大会や奇跡によってもたらされず、静かな朝に御言葉を通して語られます。主の力を得る秘訣は、静聴の時を守ることです。



	聖書	問題	答え
日	列王記上 15:9-32	アサの心はその生涯を通して、主とどうでしたか	
月	15:33- 16:14	主はあなたを何の中から引き上げて下さいましたか。	
火	16:15-34	誰よりも主の目に悪とされることを行ったのは誰ですか。	
水	17:1-24	主は何に命じて、エリヤを養いましたか。	
木	18:1-24	もし主が神であるなら、主にどうすべきですか。	
金	18:25-46	エリヤは壊された何を修復しましたか。	
土	19:1-21	火の後にどんな声が聞こえましたか。	
		感想と祈りの課題	